

## CO<sub>2</sub>削減マニフェスト(取組内容)

大項目	小項目	具体的取組	2030年度までの数値目標
事業所の 省エネ	エネルギー管理体制	各設備機器の性能及び効率の低下を防止するため、定期的に保守および点検を行う。	
	空調・換気	エアコンフィルタを定期的に清掃する。	
		クールビス・ウォームビスを推進し、エアコンの設定温度を適切に管理する。	室内温度夏季28℃ 冬季20℃
	ボイラー・給湯		
	照明・昇降機	事務所内・倉庫内の照明を順次LEDに変更する。	
	事務用機器・ 業務用機器・ 産業用機器	コピー、FAXのパワーセーブ運転を徹底し、外出時は、パソコンの電源を切る。 未使用の部屋の消灯を徹底する。	
	再生可能エネルギー・ コージェネレーションシステム・ 建物の断熱等・BEMS	ブラインドカーテンを有効活用し、入射光を調節する。	
自動車	「エコドライブ10のすすめ」を掲示・周知し、エコドライブを推進する。		
低炭素な 製品 ・ サービス	購入	AI導入によるルート最適化 CO <sub>2</sub> 排出量の少ない車両を随時導入の為トラックを6年で買い替える。社用車にハイブリット車の導入。	
	製造・販売・提供	低燃費走行推進することでCO <sub>2</sub> 排出量を減らすためにコンサルタントを導入(毎月実施)	
	運送・廃棄	営業所の増設、全線高速道路を使用することで、燃費をよくなり、CO <sub>2</sub> 排出量を減らす。	
従業員教育 ・ 社会貢献	従業員への啓発	低燃費走行の教育を徹底することで、環境負荷の少ない輸送を目指すとともに事故撲滅につなげる。	
	社会貢献	活力ある日本を取り戻す為、他の模範となる企業づくりをめざす。	
その他			